



ワシントンの桜は伊丹産

日米友好の桜物語 100周年フォーラム

2011年10月16日(日)

13:30開演(13時00分開場)(無料)

伊丹商工プラザ6階 産業情報センター
マルチメディアホール

～プログラム～

第1部

13:30～13:55

【講演】『日米友好の桜物語と100周年事業について』

講師:日米友好の桜寄贈100周年事業実行委員会副会長 荒西 完治

世界的な桜の名所である、アメリカ・ポトマック河畔の桜は、伊丹市東野村で作られた丈夫な台木をもとに苗木がつくられ、日米親善の証として100年前に日本から寄贈されました。

14:00～14:15

【上映】『花のかけ橋』 荻野小学校放送委員会製作

荻野小学校の校庭に植えられた“アメリカからの返礼のハナミズキ”の物語をドラマ風に制作した、分かりやすい映像です。
兵庫県視聴覚自作教材コンクール「県教育長賞」を受賞



14:20～14:30

【上映】『桜の芽接ぎ』

話し:日米友好の桜寄贈100周年事業実行委員会会長 久保 弥三雄

桜の“芽接ぎ”方法を解説します。

休憩(10分)

第2部

14:40～16:00

【上映】日米友好の桜90周年記念上演作品

顕彰劇『ワシントンの桜物語』上映

ワシントンのポトマック河畔に、伊丹市東野産の桜の苗木が植えられるまでの物語。
2003年にいたみホールで公演されたものを収録したものです。



(参加申込み方法) 10月1日 AM.9:00より。伊丹市都市デザイン課へ電話で申し込み下さい。

TEL: 072-784-8068

(定員) 200名(先着順)

【主催】日米友好の桜寄贈100周年事業実行委員会 <http://itamisakura.web.fc2.com/index.html>

【後援】伊丹市、いたみアピールプラン推進協議会

